

<新技術を活用した食品ロス削減ビジネス交流会① 実施報告>

○実施日：令和5年3月14日（火） 14：00～17：00

○開催方法：ハイブリッド開催

○開催場所：AP新橋 Dルーム

○主催：一般財団法人 食品産業センター

○参加対象者：制限なし

○次第：

(1) 各社からのプレゼンテーション

企業名	ビジネス名
ICS-net 株式会社	食品原料 WEB マッチングサービス「シェアシマ」
株式会社クラダシ	社会貢献型フードシェアリングプラットフォーム KURADASHI.jp
株式会社コークッキング	フードシェアリングサービス「TABETE」
コストサイエンス株式会社	需要予測システムサービス
バリュードライバーズ株式会社	産地ロス・食品ロス削減を目指す「tabeloop（たべるーぷ）」

(2) 個別相談会

○参加状況及びアンケート集計結果

1. 参加状況

現地申込総数	22	実参加者	9
WEB 申込総数	73	実参加者	62
申込総数	95	実参加者	71

事務局3名含まず

2. アンケート集計結果（回答数：28）

Q1 貴社・貴団体の属性についてお知らせください。

企業	団体	地方 食産協	行政	教育機関	個人	回答者 合計
25	2	0	0	0	1	28

Q2 （任意）メールアドレス記入

Q3 ICS-net 株式会社について

参考になった	16	あまり参考にならなかった	1
やや参考になった	10	参考にならなかった	0
どちらでもない	1		

Q4 株式会社クラダシについて

参考になった	17	あまり参考にならなかった	0
やや参考になった	8	参考にならなかった	0
どちらでもない	3		

Q5 株式会社コークッキングについて

参考になった	12	あまり参考にならなかった	0
やや参考になった	12	参考にならなかった	0
どちらでもない	4		

Q6 コストサイエンス株式会社について

参考になった	8	あまり参考にならなかった	2
やや参考になった	12	参考にならなかった	1
どちらでもない	5		

Q7 バリュードライバーズ株式会社について

参考になった	10	あまり参考にならなかった	1
やや参考になった	14	参考にならなかった	0
どちらでもない	3		

Q7 今回のセミナーで、ご質問、ご意見、ご感想、さらに知りたい点等について、自由にご記入ください。

[8名回答]

- ・事業者の活動が末端の消費者には伝わっていないので、訴求するような大きな運動が必要と思います。二酸化炭素よりこちらの方が遥かにリスクは高いです。
- ・セミナーの資料を共有いただきたいです。
- ・交流会のオンラインはあまり経験なかったですが今回のような感じであれば気軽に参加でき、貴重なお話も聞けてありがたいので、また参加させていただければと思います。よろしくお願いいたします。
- ・非常に興味深い取り組み内容をご紹介頂きありがとうございます。
- ・食品製造メーカーとして食品ロス削減は会社全体で取組むべき課題だと認識している中、今回のセミナーで今後活用できそうな企業をしる事が出来て非常に参考になりました。
- ・運用にあたっての課題点など
- ・フードロス削減する様々なアイデアがあるのだなと思いました。
- ・具体的な取組内容だったので、理解しやすかった。

(以上)